

まちの話題

花いっぱい町を華やかに



博多町内会



大磯町内会

春を迎えて、まちをきれいにしようと、大磯町内会、博多町内会、松城商店振興会、月島華の会、原口交流の里づくりの会の5団体が、それぞれの地域で花壇やプランターに花を植えて、まちを花で飾りました。



原口交流の里づくりの会



月島華の会



松城商店振興会

商工業の発展に貢献

永年にわたり、商工業の発展に貢献された方々に対し、松前商工会長から表彰状が贈られました。

(敬称略)

■役員功労表彰

川合孝雄（静浦）

■優良従業員表彰

氏家尚彦	（大磯）
佐藤光	（松城）
福井雪江	（江良）
須藤敏江	（茂草）
阿部富士子	（赤神）



元気に100歳を
迎えました

5月16日に満100歳を

迎えられた種市操さん（江良）に町長からお祝いの花が贈されました。

種市さんが入居している特別養護老人ホーム幸成園（函館市）の入居者などが、元気にお過ごしください。



品田さんは松前町の出身で、現在、釧路市の施設などに手作りの作品を展示しており、今回は実際に触れて、「木のぬくもりを感じてほしい」との思いいで、子どもたちのために製作してくれました。

5月4日、品田忠さん（釧路市）から木のオブジェが清部保育所へ寄贈されました。

地元のために
木のオブジェを寄贈



しながら文字を作り上げる
「リレー書道」などで「書」
を楽しんでいました。

4月より松前中学校が教育課程特例校に指定され、「書道科」が新設されました。

4月30日には、初めての授業が行われ、生徒は書く早さを意識し、止めや跳ねを注意しながら、真剣な面持ちで授業に取り組んでいました。



豪快な筆使いで魅了 書道パフォーマンス

5月16日、町民体育館で開催された「書道パフォーマンス」は、今年で5回目を迎え、松前高校をはじめ、函館市や札幌市などから過去最高の11校の高校が参加しました。

オープニングでは、松城小学校書道クラブが、「松前へようこそ」と絵を交えて書き、町外から参加した高校生を歓迎しました。

高校生たちは、大きな紙に向かい、日ごろの練習で培った書道の技術を發揮しながら、音楽に合わせて作品を書きあげました。

また、今回は、金子大蔵先生の孫である金子大蔵氏をプレゼンテーターに迎え、各学校の講評をいただいたほか、席上揮毫、筆や色紙が当たる抽選会を行つていただきました。

